



カリオカの風

リオデジャネイロ日本人学校通信

7月12日号

令和6年 7月12日

校長 小堺 広司

学校教育目標

「やさしく

かしこく

たくましく」

～世界の架け橋となる子どもたちの育成を願って～



大切なだれか（リオ日学）と過ごす時間は100万倍も価値がある

～ 2学期も、仲間たちと一緒にかけがえのない時を過ごしましょう ～

「ずっと笑っていられる」「会話が途切れることがない」「だれかが必ず仲間の心配をしている」「1日に、学び・発見・感動がある」「初めて体験することの数々に心がおどる」「おはよう・さようならのあいさつが気持ち良い」。

1学期を振り返ると、そんな「ほめ言葉のボイスシャワー」であふれています。

「モデル校交流」「バレーボール男子日本代表戦応援」「運動会」「リオ市神戸市姉妹都市提携55周年記念式典参加」「修学旅行」などの行事から、ひとつ体験するごとに一段と大きく成長できました。

学習では、真剣に授業を受け、しっかり話を聞き、自ら意見を発表して、確かな学力が身に付きました。休み時間や教室の会話から、仲間を思いやる優しい心が育ちました。クラブ活動・委員会活動から、積極的に協力しあう集団になりました。

「リオ日学ファミリー」の合言葉のもと、9人の子どもたちがひとつになって努力したからこそ、大きく成長できました。大切な仲間たちと共に過ごしたからこそ、リオ日学の生活は100万倍も価値があるのです。

1学期を無事に終えることができます。保護者の皆様のご協力に感謝いたします。

冬休みが始まります。1学期の復習・読書・お手伝い・家族の団らん・習い事の充実など、気候の変化に負けず、23日間の冬休みを安全に充実してお過ごしください。

また次の季節に向けて、教職員一同、努力してまいります。

○ 冬季特別開放教室について

学習の場として、本校の子どもたちだけでなく、リオ在住の子どもたち（インターナショナルスクール含む）に、広く学校を解放します。

この機会に国語を中心に学習し、体育館で遊んだり、図書室の蔵書に触れ、冬休みを有意義にお過ごしください。

<開放日>

7月16日（火）、18日（木）、23日（火）
25日（火）、30日（木）

○ 終業式校長講話（7月12日）より

図書室にある『100万回生きたねこ』を読みます。

（以下あらすじ）

「100万回生まれ変わりを繰り返すねこがいた。ある時は王さま、ある時は船乗り、サーカスの手品使い・ひとりぼっちのおばあさん・女の子の飼いねことして、100万回生まれ変わっては、100万回飼い主のもとで死んでいった。100万人の飼い主たちはねこの死をとて悲しんだが、ねこは飼い主のことが嫌いだったし1度も悲しんだことはなかった。ある時ねこは、飼い主のいないのらねこに生まれ変わった。のらねこである自分のことが大好きだった。ねこはまわりのメスねこたちに自分が100万回生きたことを自慢し、とても人気者になった。しかし、自分に全く興味がない白ねこ出会い、気を引こうとするうち白ねこのことを好きになった。やがて2匹は一緒に白ねこはたくさん子どもを産んだ。白ねこは年を取るとねこの隣で静かに息を引き取った。ねこはとても悲しんだ。初めて泣いた。朝が来て夜になっても悲しみはぬぐえずねこは100万回泣き続けた。そしてねこも息を引き取ると、もう生まれ変わることはなかった。」

この話からみなさんは何を感じましたか？ねこが死んだとき、100万人が泣いたけれど、ねこは1回も泣きません。これは、大きな愛に包まれて生きていたことに気づかないということです。ねこは〇〇なんか大嫌いとは毎回口にしませぬ。他人より自分が一番大切である。自分は一人で生きている。だれの助けも受けていない。これを傲慢と言います。ねこは、白ねこ出会うことによって、初めて、命の大切さ・仲間の存在の大切さに気づきます。そして、白ねこを失ってからやっと、自分の傲慢・無関心に生きてきたことに気づいたので、最後に愛を知ったねこは、生まれ変わることをやめてしまいました。これは、「愛について無関心だと、100万回生きても心が満たされることは決してない。」「大切なだれかと過ごす時間は、その人がいない状態で生きた時間の100万倍も価値がある」事が分かったからではないでしょうか。

リオ日学は、仲間や先生方の大きな愛に包まれています。それを大切にすることによって100万倍の価値がある生活を送ることができます。「愛」の対義語は「無関心」です。仲間に声をかけるのをためらったことはありませんか？そうならないために「ほめ言葉のボイスシャワー」をかけましょう。「だれか？」と迷ったら、「いえ、私です！」と行動しましょう。

時に「自分は勉強だってこんなに頑張っている。だれかががんばればよい。自分には無理だ」と迷う時はありませんか。決して一人で生きているわけではなく、みなさん一人一人は、かけがえのない存在です。今だからこそ、あと1歩前に進む気持ちで過ごしましょう。

明日から冬休みです。1学期の充実した生活を大きな自信とし、2学期からの生活を楽しみにしましょう。